



「Y&I」は、『自立と支え合いの男女共同参画社会』の実現を目指す、あなたとわたしを結ぶコミュニケーション情報紙です。
「Y&I」とは、英語の「あなたとわたし」(You& I : ユイ)と「結ぶ」の結(ユイ)を表しています。

男女共同参画啓発作品の
入賞作品が決定しました。P4



親子で朝食作りを体験する
「パパのための休日朝食クッキング」を開催しました。P7



©O.Y.Belle

クローズ
アップ

おさらい「女性活躍推進法」…P2・3

GO! GO! インタビュー素敵な女&男(ひと)…P5

おさらい

「女性活躍推進法」



平成27年8月28日に、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」(通称:女性活躍推進法)が制定されました。この法律は、女性が、職業生活において、その希望に応じて十分に能力を発揮し、活躍できる環境を整備するために制定されました。

なぜ今「女性活躍推進法」が必要なのか、振り返ってみましょう。



法律の背景① 日本の女性の労働状況

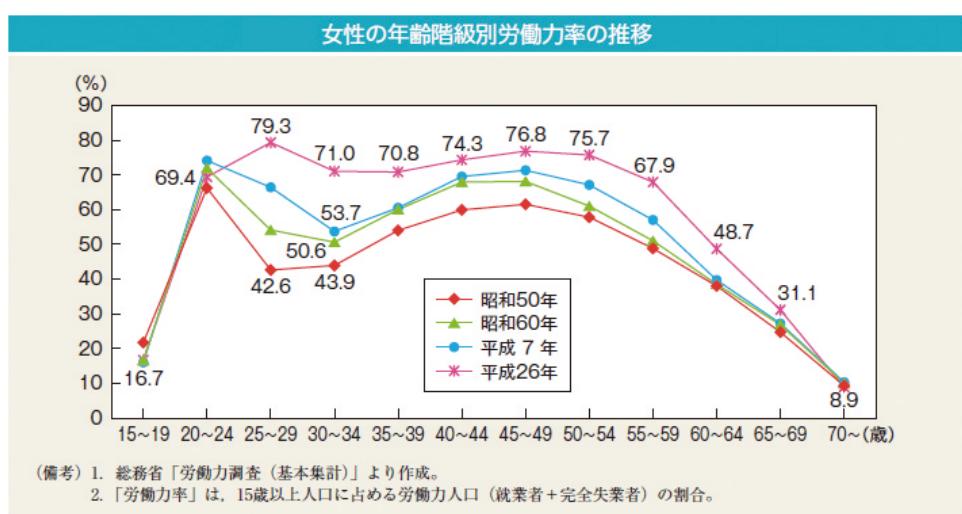
まずは、日本の女性の労働状況について見てみましょう。

日本の女性の年齢別労働率を年齢階級別に見ると、30歳代を底としたM字カーブを描いています。カーブは以前に比べて浅くなっているものの、日本では依然として結婚、出産、子育て期に就業を中断する女性が多く、第一子出産を機に約6割の女性が離職しています。

離職後の再就職では非正規雇用者となる場合が多く、不安定な雇用や低賃金という問題の他に、長期的なキャリア形成を通じた十分な能力の発揮が難しい状況があります。総務省「労働力調査(基本集計)」によると、管理的職業従事者に占める女性の割合は11.3%(平成26年度値)であり、諸外国と比べ低い水準になっています。

一方で、就職を希望しているものの育児・介護等を理由に働いていない女性は約303万人にのぼります。

このように、働く場面において女性の力が十分に発揮できているとはいえない状況を踏まえると、女性が仕事を通じた様々な経験や成長、経済的な自立、社会との関わり等を得ることができるようにするために、働くことを希望する女性が、その希望に応じた働き方を実現できるように社会全体として取り組んでいくことが求められています。



法律の背景② 少子高齢化の進行と人口減少による労働力不足

もう一つの背景には、少子高齢化に伴う労働力不足の加速化があります。2012年（平成24年）の生産年齢（15歳から64歳）の人口比率は62.9%で、65歳以上の高齢者1人を2.6人で支えていましたが、2055年（平成67年）には生産年齢人口率は51.2%まで減少し、1.3人で1人の高齢者を支えると見込まれています。こうした状況の中、日本が持続的な成長を実現し、社会の力を維持していくためには、最大の潜在力である女性の力を発揮していくことが重要な課題となっています。

女性活躍推進法の内容

女性活躍推進法では、国・地方公共団体や301人以上の大企業に、下記の事項を義務付けています。（300人以下の中小企業は努力義務）

①自社の女性の活躍に関する状況把握・課題分析

必須科目

- ①採用者に占める女性比率
- ②勤続年数の男女差
- ③労働時間の状況
- ④管理職に占める女性比率

②行動計画の策定・届出・周知・公表

③自社の女性の活躍に関する情報の公表



行動計画の策定・届出を行った企業のうち、女性の活躍推進に関する取組の実施状況が優良な企業は、都道府県労働局への申請により、厚生労働大臣の認定を受けることができます。この認定マークを活用することにより、女性の活躍が進んでいる企業として、企業イメージの向上や優秀な人材の確保につながるなどといったメリットがあります。

女性活躍推進法は、2025年までの时限立法で、集中的な取り組みを促しています。女性の活躍を「見える化」することで、他の企業へ取り組みが波及していくことも期待できます。この法律により、働きたいという希望を持つつつ働いていない女性や、職場でステップアップしたいと希望する女性など、自らの意思によって働き、また働くとする女性が、その思いを実現することができる社会の実現を目指しています。

わたしも課長として
がんばる!コ☆



女性活躍推進法についての詳しい内容は

ホームページ

「厚生労働省女性活躍推進法特集ページ」をご覧下さい。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html>

参考資料

「男女共同参画白書 平成27年度版」内閣府男女共同参画局

「男女共同参画等の現状について(関連データ集)」内閣府男女共同参画局

男女共同参画啓発作品 入賞作品が決まりました!

豊川市では、男女共同参画意識の向上と、性別にかかわりなく自由にその能力や個性を発揮できる男女共同参画社会の理解促進のため、「ジェンダー標語」と「男女共同参画啓発ポスター・習字」の啓発作品を募集しました。

この募集に対して、「ジェンダー標語」は全国から927作品が、「ポスター・習字」は市内小学6年生から363作品の応募があり、選考の結果、各部門において入賞作品が決定しましたので、ご紹介します。

入賞作品で作成した「ジェンダー標語しおり」です。ブックスタート事業や人権交通防犯課のイベントなどで配布しています。



【中学生の部】最優秀賞
男女の差 このひき算を たし算に

(豊川市立東部中学校 後藤 ゆずかさん)

【小学生の部】最優秀賞
父と母 料理が上手で おいしいな

(豊川市立中部小学校 今泉 裕貴さん)

【一般の部】最優秀賞
対等で 支える男女の ヤジロベエ

(神奈川県川崎市 吉川 弘子さん)

ジェンダー標語



小坂井西小学校 山本 麻由奈さん

佳作



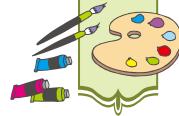
御津北部小学校 鈴木 瑞羽さん

優秀賞



小坂井東小学校 近藤 尚子さん

最優秀賞



ポスターの部



代田小学校 山口 風月さん

佳作



御津南部小学校 倉地 海来さん

優秀賞



一宮東部小学校 小杉 真由さん

最優秀賞



習字の部



©O.Y.Belle

今回のゲスト こばやし まきこ
小林 真規子さん

昭和60年、豊川市生まれ。小坂井高校の女子サッカーチームOB。シロキFCリベルタ、名古屋FCレディースを経て、昨年まで伊賀フットボールクラブくノ一に6年間在籍、通算108試合出場、24得点。現在も岡山湯郷Belleの主力として活躍中。

ニックネームは「こまき」。好きな食べ物はオムライスで、実はいじられキャラという明るく元気な女性です。

このコーナーでは、豊川市にゆかりがあり、生き生きと活躍の方をゲストに迎え、ご自身の暮らしや男女共同参画への考え方をお聞きします。

第24回目のゲストは、豊川市出身の現役なでしこリーガー、小林真規子さんです。

サッカーを始めたきっかけは何ですか。

父がスポーツ少年団でサッカーのコーチをしていたので、子どもの頃から興味を持っていましたが、入学した高校に女子サッカー部があつたことがきっかけで、本格的にサッカーを始めました。

GO! GO! インタビュー 素敵なひ女&男と

チーム(岡山湯郷Belle)のHPに「子ども頃の夢は男になること」とあります。ですが、その理由は何ですか?

男兄弟の中で育ち、いともほんんどが男だったので、いつしょに遊ぶ中で自然に自分も男になりたいと思っていました(笑)。

サッカーの魅力はどんなところですか?

サッカーは団体競技で一人では闘えず、チームワークが鍵になるところです。サッカーで出会った仲間は、かけがえのない存在です。



▲小坂井高校女子サッカーチーム時代

健康管理で気をつけていることは何ですか。

疲労回復にいいと言われる豚肉を食べたり、睡眠をしっかりとるようにして、その日の疲れを次の日に残さないようにしています。

趣味は何ですか?

韓国ドラマを見ることがあります。韓国のドラマは感情表現がストレートで、内容もベタな物が多いですが、そこが好きです。

家庭を持つたら、家事の分担はどうようとしたいですか?

これはどちらがやる、とはつきり決めずにお互いの生活スタイルや時間に合わせてやれる時にやれる方がやるというスタンスでお互いを思いやりながら生活するのが理想です。

今後の夢を教えて下さい。

将来的には、地元でサッカーの指導者をしたいです。いろいろ経験させてもらつたことを、少しでもみなさんにお伝えできたらと思います。

夢に向かって頑張る人へメッセージ
をお願いします。

いろんな大きさの夢がありますし、それが必ず叶うかどうかは分からないけれど、ぜひ挑戦し続けてほしいです。夢に向かう方法はたくさんあるので、一回失敗しても別の方法でトライし続ける。途中やめなければ、夢が叶う可能性は続きます。あきらめずに、楽しみながら挑戦してもらいたいです。



岡山湯郷Belle

©O.Y.Belle

こまき選手が所属する

岡山湯郷Belleとは…

岡山県美作市をホームタウンとする女子サッカーチーム。日本女子サッカーリーグのなでしこリーグ所属。一般社団法人岡山湯郷Belleが運営を行っています。チーム名のBelleはフランス語の「美人」「美女」を意味します。

性格は「自他共に認める眞面目」。高校から始めたサッカーで、見事、なでしこリーガーとなつたのも、生まれ持つ才能以外に、人一倍の努力の積み重ねがもつたのではないか。

今シーズンもなでしこリーグは3月に開幕し、10月まで熱い闘いが繰り広げられます。皆さんもスタジアムに足を運んで、迫力を味わってみてはいかがでしょうか。

今後ますます小林さんの活躍が楽しめですね。小林さん、ありがとうございます。

完璧な親なんていない ～Nobody's Perfect～

企画・運営 とよかわ子育てネット



NP(ノーバディーズパーフェクト)とは、カナダで生まれた乳幼児の親のための託児つきプログラムです。参加者の方が自分たちで決めたテーマをもとに、育児について自由に話し合う参加者中心型の講座です。NPファシリテーターの石黒万里都さんとともに、6回の講座で、自分にあった育児を学びました。



気持ちにゆとりができる自信がついた。子どものことも自分のこともほめることができます。

子どものすることを
どっしり構えて見られるようになりました。

講座後のアンケートより

社会人ための 伝え方聴き方のコツ講座

企画・運営 豊川共生ネットみらい

(株)HRインスティテュートの内田友美さんを講師に迎え、感情的にならずに相手の納得を引き出す考え方や伝え方の技術(ロジカルシンキング)を学びました。職場や地域活動や家庭、学校などで活用が期待される内容で、男性の参加者の姿も数多く見られました。



今まで自分がわかりにくい話をしていたのがよく分かりました。ロジカルに伝えられるよう、さっそく頑張ってみます。

講座後のアンケートより

男女共同参画啓発 講座開催レポート

豊川市では、「自立と支え合いの男女共同参画社会」を目指して、さまざまな事業を実施しています。市民の皆様にご参加いただいた、講座の様子をご紹介します。

ハッピーコミュニケーションを つくるコツ

企画・運営 豊川共生ネットみらい



自分の欲求や気持ちを、卑屈になったり攻撃的になったりせず相手に伝えたり、自分も相手も尊重していい人間関係を作りたいと望む方は多いのではないかでしょうか。そんな思いを叶えるため、公益財団法人名古屋YWCAの増井さとみさんを講師にお招きし、他者と関わるために「私」とどう向き合うかを学ぶ講座を開催しました。

参加者のみなさんは、5回の講座でワークショップを体験しながら、自分の気持ちを見つめ、言いたいことを明確に相手に伝える方法について学んでいきました。



自分に意識を向けて、
自分を大切にしていく練習をしていきたいです。



本音を隠して我慢するより、
素直な気持ちを言葉にして
表したほうが、自分も相手も
すっきりしていい関係になり
やすいと思いました。

この講座は、自分が変わってい
くきっかけになったと思います。
女性に力を与えてくれます。

講座後のアンケートより



パパのための

休日朝食 クッキング

小中学生のお子さんと、その保護者を対象とした朝食作りの料理教室を開催しました。

お父さんたちは、お子さんが包丁を使う姿をやや緊張ぎみに見守りながら、お子さんと一緒にほうれん草を茹でたりにんじんをすりおろしたりしてコミュニケーションを深めていました。



講座後のアンケートより

料理を教えてくれた

食育キャラバン隊・ チーしめだまやき



よかわボランティア・市民活動センターに登録している栄養士を中心とした食育グループで、各種団体を対象に、年齢に合わせた実践活動劇やクッキング等を行っています。活動を通して、みなさんに食べることの大切さを楽しく分かりやすく伝えています。

連絡先・人権交通防犯課(☎892149)
パートナーシップ推進出前講座
啓発ビデオ・DVD等の貸し出し

ご存知ですか?
ご利用を!

- 男女共同参画関係図書の貸し出し**
- ジエンダーチェックリストの提供**
- 「なぜ男女共同参画社会が求められているのか?」といった内容を、展示用パネルにまとめました。各種イベント等でご利用ください。
- 展示用パネルの貸し出し**
- あなたの男女共同参画意識は、どの位なのでしょうか? 希望者にチェックリストを配布しています。
- 男女共同参画図書の貸し出し**
- 豊川市社会福祉会館「ウイズ豊川」3階(電話833-0630)にて、閲覧・貸し出しを行っています。男女共同参画について学びたい方はご一読下さい。

Information

標語3コマまんが

受賞作 『父と母 料理が上手で おいしいな』
愛知県豊川市 今泉裕貴さん

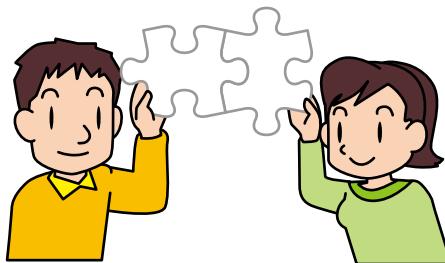
* 豊川市男女共同参画情報紙ゆいは、市役所・公民館・図書館などの公共施設や金融機関等に置いてあります。



豊川市男女共同参画基本計画の中間見直しを行いました。

市では、「豊川市男女共同参画基本計画」(平成23年3月策定・計画期間平成23年度～平成32年度)の中間見直しを行い、平成28年3月に改訂版を発行しました。

男女共同参画社会を実現する根本的な考え方は普遍なものであるため、今回の見直しでは現行計画の将来像や構成、基本目標、基本課題を踏襲し、施策の方向や個別事業の内容などは、本市の施策の進捗状況、国や県の計画の方向性などに従い見直しを行いました。



主な変更点

● 様々な困難を抱える人々の社会参画と生活支援を実施していく施策の方向に「貧困」を加え、支援の対象としました。

● 性差だけでなく、性の多様性にも目を向けた社会づくりの必要性が高まると考えられるため基本課題の表現を変更しました。

男女が性別にかかわりなく、互いに人権を認め合い、自立した個人として社会のあらゆる分野に希望を持って対等に参画し、その責任を担うことができる男女共同参画社会の実現を目指し、今後も様々な施策に取り組んでいきます。

豊川市男女共同参画情報紙ゆい 第28号 2016年3月発行
企画・編集・発行／豊川市市民部人権交通防犯課

豊川市男女共同参画情報紙ゆい 第28号 2016年3月発行
企画・編集・発行／豊川市市民部人権交通防犯課